

六日小だより

創立 96周年
令和4年1月11日
荒川区立第六日暮里小学校
令和3年度 第10号
発行者 島埜 秀男



明けましておめでとうございます ～はきものをそろえると心もそろろう～



校長 島埜 秀男

明けましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた令和4年の新春をお迎えのことと存じます。旧年中は、本校の教育活動へのご理解とご協力に対しまして、心よりお礼申し上げます。

私が六日小に着任して早々にしたことの一つに「はきものをそろえると」の詩の掲示があります。改めてこの詩の意味を考えてほしいと思います。

世界中の人の心も そろうでしょう
そうすればきっと
だまってそろえて おいてあげよう
だれかが みだしておいたら
はくときに 心がみだれない
ぬぐうときに そろえておくと
はきものをそろえると 心もそろろう
心がそろうと はきものもそろろう
はきものをそろえると 心もそろろう



この詩は、長野県にある円福寺というお寺の和尚さんだつた藤本さんがつくった詩です。

どのようにしてこの詩は生まれたのでしょうか。

戦後、東京はたくさんの爆弾によって焼け野原のようになっていました。そのような中、上野駅の周りには、食べ物や生活に必要な物を売ったりする店がいくつも並び、多くの人々が集まるようになっていました。しかも、大人だけでなく、戦争で親を亡くした子供たちもたくさん集まっていました。その子供たちは、着る服もぼろぼろで、多くの子供たちが裸足でした。さらに行き交う人々に物乞いをしたり、スリや置き引きなどをしたりして暮らしていました。それを見た藤本さんは、とても心を痛めました。

そこで、藤本さんは、そのような子供たちを自分のお寺で育てることにしたのです。子供たちの数はどんどん増え30人以上になっていきました。ある日、玄関を見ると、脱ぎ捨てられた靴が折り重なったり、あちらこちらにばらばらになったりしていたのでした。また、藤本さんは心を痛めました。そのとき藤本さんは「はきものをほっぽらかしておく、また戦争になってしまうぞ」といって諭したそうです。

そのことがきっかけでこの詩は生まれたのです。この詩は、子供たちに何を教えようとしていたのでしょうか。

自分の靴をそろえずに脱ぎっぱなしにするという行動は、他人がどのような気持ちになるかということをもまったく考えていないことを表しているのです。しかも自分さえよければいいといった、とても自分勝手な考え方しかしていないという行動だということです。反対に、自分の靴をそろえることができる人は、心が穏やかで、自分の行動を冷静に考え、他の人がどのような気持ちになるかも考えることができる人です。しかもそのような人は、他の人が乱した靴を、だまってそろえることができる人でもあるのです。

このように、一人ひとりが自分のことを落ち着いて見つめたり考えたりしながら行動することは、とても大切なことです。そして、他の人の気持ちにも考えを巡らせることができるようになれば、お互い気持ちのよい生活ができるようになるのです。そうすれば、争いごともなくなって、きっとみんながお互いのことを思いやる平和な世の中になっていくことにつながることを教えてくれていたのではないのでしょうか。

年頭に当たりこの詩をもとに自分の行動をもう一度振り返って一年のスタートにしたいと思います。今年も変わらず、本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。



漢字検定受検日迫る

学力向上担当 高原 利恵

2月4日(金)の5時間目、全校児童が漢字検定を受検します。「漢検」とは「日本漢字能力検定」で、漢字能力を測定する技能検定です。単に漢字を「読む」「書く」という知識量のみを測るのではなく、漢字の意味を理解し、文章の中で適切に使える能力も測ります。漢検に向けた学習から、国語だけでなく全ての学習に必要な「基礎学力」が身に付きます。漢字が分かるようになると文章の中で使われている言葉の意味が分かるので、自然と読解力が身に付いていきます。漢字を学ぶことで国語以外の他教科でも読解力が後押しして、全体的な学力向上が期待できます。

子供たちは、日頃の授業をはじめ、クラスで配布された検定に関するプリントや1階にある漢検コーナーの問題などを基にして、学習に励んできたことと思います。漢検コーナーに練習用プリントの用意があります。自由に取り、練習してください。検定日当日まであと1ヶ月を切りました。ご家庭でも励ましの言葉をかけていただけると幸いです。



キッズフェスティバル

特別活動担当 井口 達也

1月22日(土)にキッズフェスティバルを行います。2年生から6年生が学年ごとにお店を開き、楽しい時間を過ごします。1年生は、お客さんとして参加します。前日に宣伝集会を行い、当日は1校時から3校時まで使ってキッズフェスティバルを楽しみます。

今年度は、新型コロナウイルス感染予防対策として、各学年が3グループに分かれます。1グループずつお客さんとなっているいろいろなお店を楽しみます。対策の一環として、保護者の皆様、地域の皆様には参加をご遠慮いただくことをご了承ください。

キッズフェスティバルができることを聞いた子供たちは、とてもうれしそうにしていました。年明けから本格的な準備が始まります。当日のお昼は、どんなことをして楽しんだか話を聞いていただけたら幸いです。



<1月の行事予定> *(寺):寺子屋(放課後学習)

月	火	水	木	金	土
10	11 始業式 安全指導	12 (寺) 給食始 さわチャレ始 委員会(5校時)	13 (寺) 4時間授業 席書会 発育測定(1~3年)	14 5時間授業 席書会 発育測定(4~6年)	15
17 (寺) 全校朝会 クラブ(6校時)	18 (寺) 避難訓練 さわチャレ終	19 4時間授業	20 (寺) 歯と口の健康づくり (3・5年)	21	22 土曜授業日 キッズフェスティバル ※公開なし
24 (寺) 全校朝会 お琴教室(4年) クラブ(6校時)	25 (寺) お琴教室(4年)	26 (寺) アンプティサッカー (4・5年)	27 (寺)	28	29
31 (寺) 全校朝会 委員会(6校時)	2/1 (寺) なわとび旬間始 1年生以外4時間授業	2 (寺)	3 (寺) 避難訓練	4 漢字検定(5校時)	5 土曜授業日 ※公開については未定です。

◎1月の目標 生活目標 規則正しい生活をしよう/言語目標 目上の人にていねいに話そう

「エールウィーク」(1月11日~17日)を実施します

コロナ禍で不安が多いなか、教師や周りの大人が子供の可能性の伸長に向け、子供の話に寄り添い、褒め、エールを贈る取組です。ぜひ、ご家庭でも子供たちへの寄り添いや励ましをお願いします。